

2019年5月30日

独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構(JRTT)が発行する アジア初の「CBI プログラム認証付きサステナビリティボンド」への投資について

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）は、このたび、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が発行する CBI 認証付きサステナビリティボンド（以下 本債券）への投資を決定しましたのでお知らせいたします。

「サステナビリティボンド」とは、調達資金の用途が①環境改善効果があること（グリーン性）及び、②社会的課題の解決に資するものであること（ソーシャル性）の双方を有する債券です。

本債券は複数の国際基準に適合している旨、国際的な第三者評価機関である DNV GL による検証と、環境改善効果については DNV GL による評価に加え厳格な国際基準を設ける Climate Bonds Initiative (CBI: 低炭素経済に向けた大規模投資を促進する国際 NGO) からのプログラム認証(一度の認証で継続的な債券発行が可能となる制度)をアジアで初めて取得しております。

また、本債券の発行により調達した資金が充当される事業は、国連の持続可能な開発目標 (SDGs) の達成にも貢献するものです。

当金庫は社会的課題や環境問題の解決に繋がる事業、SDGs の達成に貢献する事業を資金面からサポートし持続可能な社会の形成に寄与すべく、今後も社会的使命・役割を果たして参ります。

記

<サステナビリティボンドの概要>

債券名	第126回 鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券 (CBI 認証付きサステナビリティボンド)
年限	10年
発行額	100億円
発行日	2019年5月30日

以上

☆本件に関するお問い合わせは、
京都中央信用金庫 On Your Side 事業部(TEL075-223-8385 FAX075-223-2563)
までお願い申し上げます。